

2024年1月8日
サンケン電気株式会社

今回の地震及び地震に伴う様々な影響により被害に遭われた皆様に、心よりお見舞い申し上げます。

1月1日（月）に発生した石川県能登地方を震源とする地震（令和6年能登半島地震）の影響について第四報として、以下のとおりお知らせします。

震源に近い石川サンケン株式会社の生産拠点（堀松工場、志賀工場、能登工場）における最新の確認状況は次のとおりです。

1. 人的被害について

- ① 従業員等の安否未確認者は数名となりましたが、全員の安全が確認できるまで継続していきます。
- ② 自宅の損壊等により避難されている従業員もおりますが、出勤可能者による復旧活動が3工場とも始まっています。また、サンケン電気本社及びグループ各社から応援を実施しています。今後も復旧活動のスピードアップに向けて増員を行ってまいります。

2. 工場被害について

- ① 建物については、専門家による一次診断では大きな問題はありませんでしたが、一部の建物に対して更なる安全確認も引き続き進めてまいります。また、工業用水の確保に向けた確認を各自治体と行っています。
- ② 堀松工場・能登工場の生産設備については、地震による影響の有無を引き続き確認するとともに、確認の終わった設備は順次、生産再開に向けた準備を始めています。
- ③ 志賀工場については、第三報に記載のとおり停電が続いているため、非常用電源を確保して被害確認を開始しました。これにより3工場とも復旧に向けた活動段階に移行しました。ただし、全容の把握には一定の時間を要する見込みです。

3. 復旧活動について

サンケン電気本社及びグループ各社の復旧支援チームを加えて、石川サンケンでは1月6日から復旧に向けた活動を加速しています。また、外部からの支援のお申し出も多数頂いており、必要に応じご協力をお願いする所存です。支援の申し出に対し、厚く御礼申し上げます。これらにより、被害状況の把握をさらに進め、早期の生産再開に努めてまいります。

以上